

■ 一般会計 119億 1,524万 2千円の主な事業

総務費	
ふるさと宇美町応援寄附事業費	184万8千円
行政区等支援事業費	5,740万8千円
小学校区コミュニティ支援関係経費	443万7千円
公共施設等総合管理計画策定事業費	1,134万円
神武原地区等住居表示整備事業費	1,101万6千円
民生費	
福祉巡回バス運行事業費	2,919万3千円
臨時福祉給付金給付事業費	1億2,825万6千円
障害者福祉費	8億381万4千円
敬老祝金	1,365万円
介護保険事業費	4億859万7千円
後期高齢者医療関係経費	5億1,033万5千円
学童保育事業費	4,997万7千円
町立保育園運営経費	3億4,314万2千円
子育て支援センター移設経費	710万4千円

衛生費	
各種健診等関係経費	4,233万1千円
予防接種事業費	8,271万円
ごみ処理事業費	6億6,254万6千円
労働費・農林水産業費・商工費	
働く婦人の家運営経費	2,140万1千円
農業基盤保全事業費	6,888万2千円
有害鳥獣・林道等巡回管理事業費	534万円
プレミアム付き商品券発行事業補助金	249万5千円
土木費	
道路橋りょう維持管理費	1億4,683万6千円
光正寺井野線街路整備事業費	2億5,920万9千円
公園管理・整備事業費	1億436万7千円

消防費	
消防団活動支援事業費	6,764万5千円
ハザードマップ改訂版作成関係経費	452万7千円
防災行政無線デジタル化事業費	4億932万円
教育費	
学校ICT推進事業費	4,261万6千円
小学校施設整備費	3億1,992万2千円
私立幼稚園就園奨励事業費	8,990万2千円
町立図書館関係経費	5,173万3千円
各種体育施設管理費	8,235万3千円
災害復旧費	
	493万7千円
公債費	
	8億8,764万円



宇美東小学校の外壁改修工事を実施



3月に開通した光正寺井野線



総合スポーツ公園(夏休みかけっこ教室)

■ 健全化判断比率と資金不足比率について

財政の健全度を測る4つの指標と公営企業の資金不足比率について、算定結果を下記のとおり公表します。

平成28年度決算に基づく町の健全化判断比率などはいずれも早期健全化基準(=黄色信号)以下の水準を保っています。

	宇美町	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	- (※)	14.05%	20.0%
連結実質赤字比率	- (※)	19.05%	30.0%
実質公債費比率	9.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	46.5%	350.0%	
資金不足比率	- (※)	20.0%	

※赤字が発生していないため、表示される数値はありません。

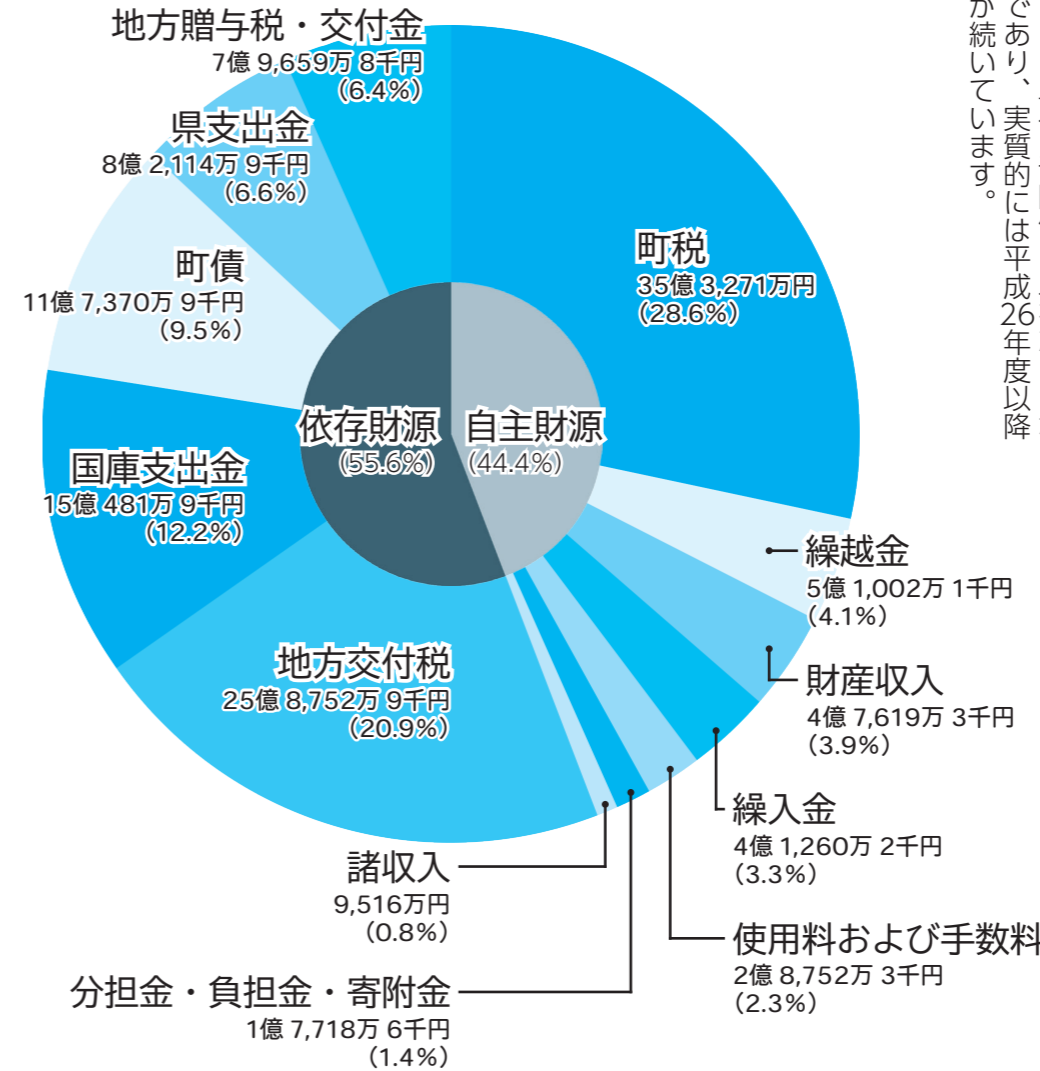
■ 町民1人当たりの決算

※平成28年4月1日現在の人口(37,411人)で計算

収入合計		330,790円
町税	94,430円	
内訳	町民税	47,660円
	固定資産税	37,506円
	軽自動車税	2,429円
	町たばこ税	6,835円
	繰入金(貯金の取崩し)	11,029円
地方交付税など	90,458円	
国県の補助金	62,174円	
町債(借金)	31,373円	
その他	41,326円	
基金残高(町の預金)		35,776円
町債残高(町の借金)		275,494円

支出合計		318,496円	
民生費	113,613円	消防費	23,532円
(児童・高齢者・障がい者の福祉)		(消防・防災)	
総務費	49,323円	農林水産業費	3,723円
(町の全般的な管理運営)		(農林業の振興)	
教育費	36,323円	議会費	3,115円
(学校運営・スポーツ文化振興など)		(議会運営)	
衛生費	34,180円	労働費	572円
(健康の維持増進・ごみ処理など)		(就業対策など)	
土木費	29,762円	商工費	489円
(道路・下水道・公園の維持管理)		(商工業の振興・観光促進)	
公債費	23,727円	災害復旧費	137円
(町の借金返済)			

歳入 123億 7,519万 9千円



平成28年度の決算が、平成29年9月定例会で審議され、9月20日(水)の本会議において認定されました。一般会計歳入歳出決算の実質収支は、4億4,405万2千円の赤字となりましたが、これは基金(町の貯金)を7,318万6千円取り崩し、町債(町の借金)を11億7,370万9千円借り入れたことなどの結果であり、実質的には平成26年度以降財源不足が続いています。

当町では、平成29年3月に策定した「財政改革推進プラン」に基づき、財政改革を推進し、財政健全化への取り組みを執行しているところですが、左記グラフの数値は平成28年度地方財政状況調査によるものです。

問い合わせ 政策経営課 財政係 ☎934-2247

平成28年度決算報告



地区別の健康診断の様子

■ 特別会計決算額(特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計です)			
会計名(事業名)	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	48億9,514万3千円	49億686万4千円	△1,172万1千円
後期高齢者医療特別会計	3億7,141万2千円	3億5,424万4千円	1,716万8千円

■ 公営企業会計決算額(自治体でも法律で収益が認められている公営企業の会計です)				
会計名(事業名)	区分	収入	支出	収支差引額
上水道事業	収益的収支	6億9,662万9千円	6億8,790万円	872万9千円
	資本的収支	5,464万円	2億8,495万6千円	△2億3,031万6千円
流域関連公共下水道事業	収益的収支	8億8,991万6千円	8億9,183万4千円	△191万8千円
	資本的収支	6億8,195万9千円	8億369万1千円	△1億2,173万2千円

※収益的収支:上下水道料金などの収支
資本的収支:施設などの収支